



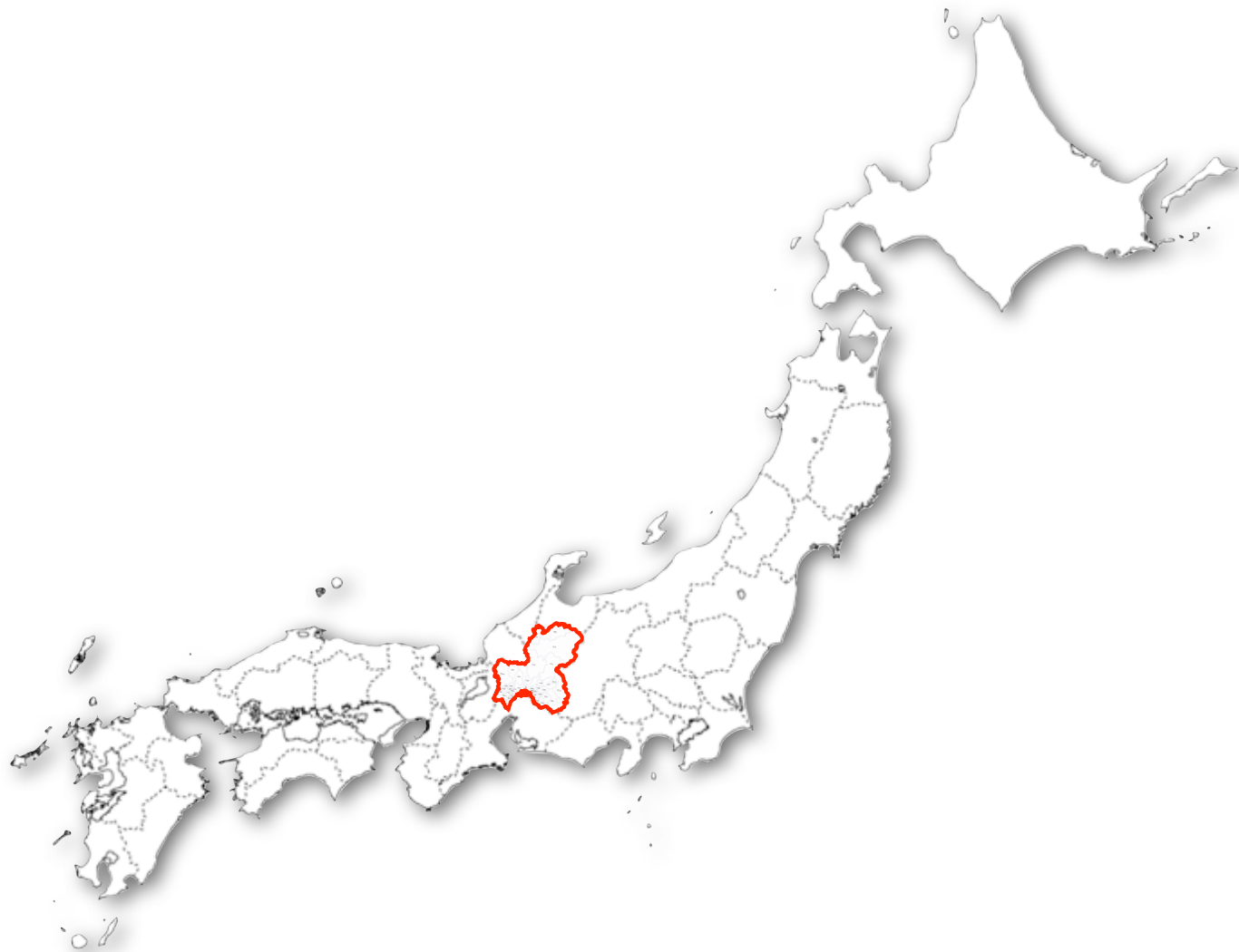
飛騨高山・旧城下町地域における 祭礼の担い手の変化と町並みの変容

Changing of the Participants of Traditional Festivals and the Historic Townscape in the Old Castle Town, Hida-Takayama

筑波大学大学院人間総合科学研究科
博士後期課程 世界文化遺産学専攻

菊地 淑人

岐阜・飛騨高山



岐阜・飛騨高山

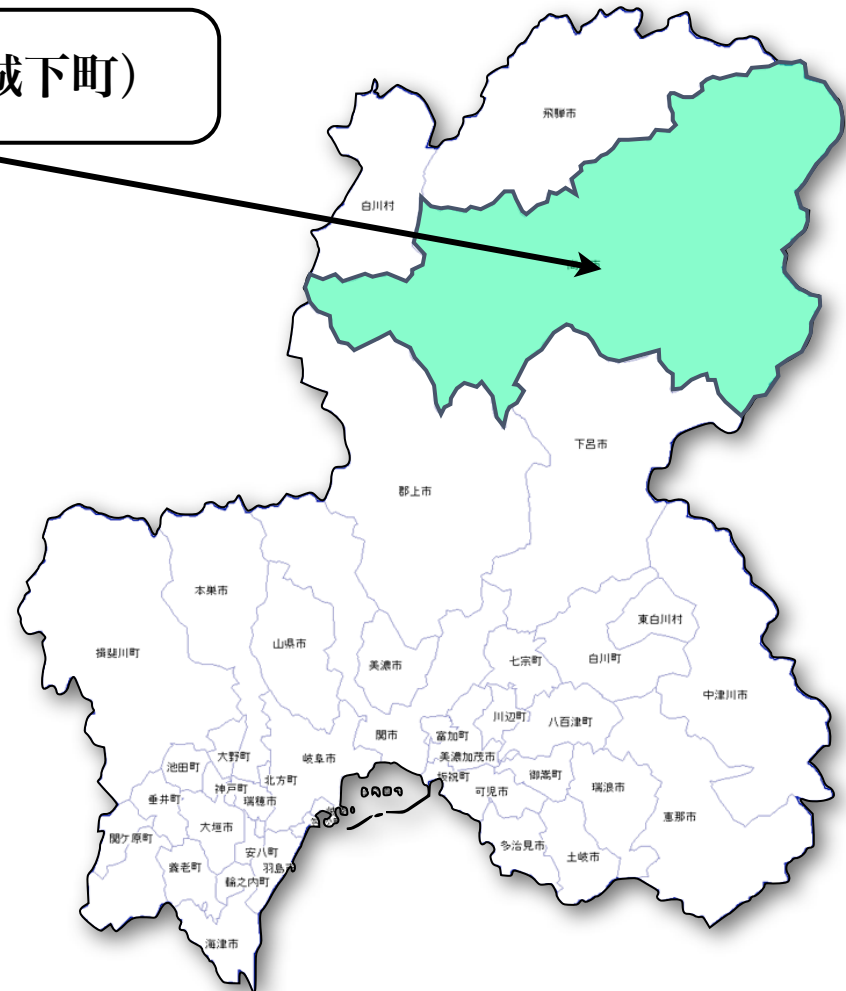
本発表における対象地＝市中心部（旧城下町）

複数の大きな祭礼

とくに 山王祭（日枝神社）
八幡祭（櫻山八幡宮）

それぞれの氏子地域に歴史的町並み

祭礼の場としての継承



高山の国指定文化財

国選定重要伝統的建造物群保存地区

- ・ 三町伝統的建造物群保存地区(S54)
- ・ 下二之町・大新町伝統的建造物群保存地区(H16)
*重要文化財「日下部家住宅」(S41)「吉島家住宅」(S41)を含む

国指定重要無形民俗文化財

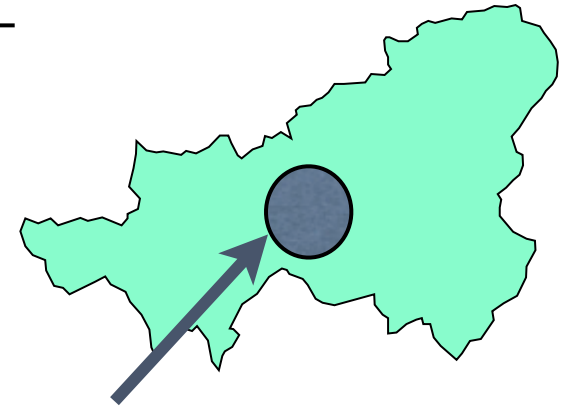
- ・ 高山祭の屋台行事(S54)

国指定重要有形民俗文化財

- ・ 高山祭屋台(S35)

★ ほかに、歴史まちづくり法の認定歴史的風致維持向上計画、歴史文化基本構想など

☆ 日本政府による無形文化遺産条約代表一覧表への提案書もUNESCOへ提出済



担い手をめぐる現状

住民の変化

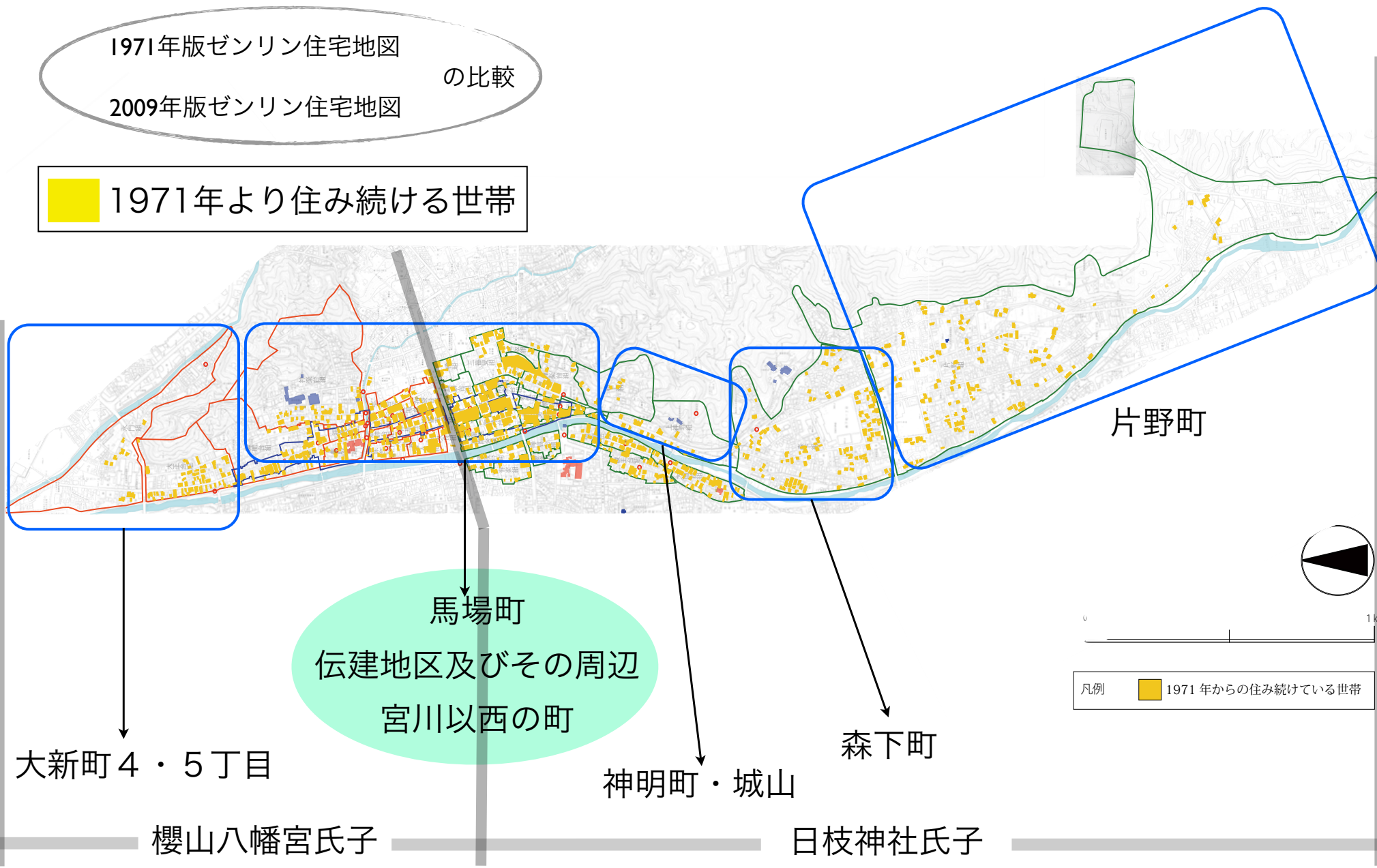
1971年版ゼンリン住宅地図

の比較

2009年版ゼンリン住宅地図



1971年より住み続ける世帯



片野町

馬場町

伝建地区及びその周辺
宮川以西の町

大新町 4・5丁目

神明町・城山

森下町

櫻山八幡宮氏子

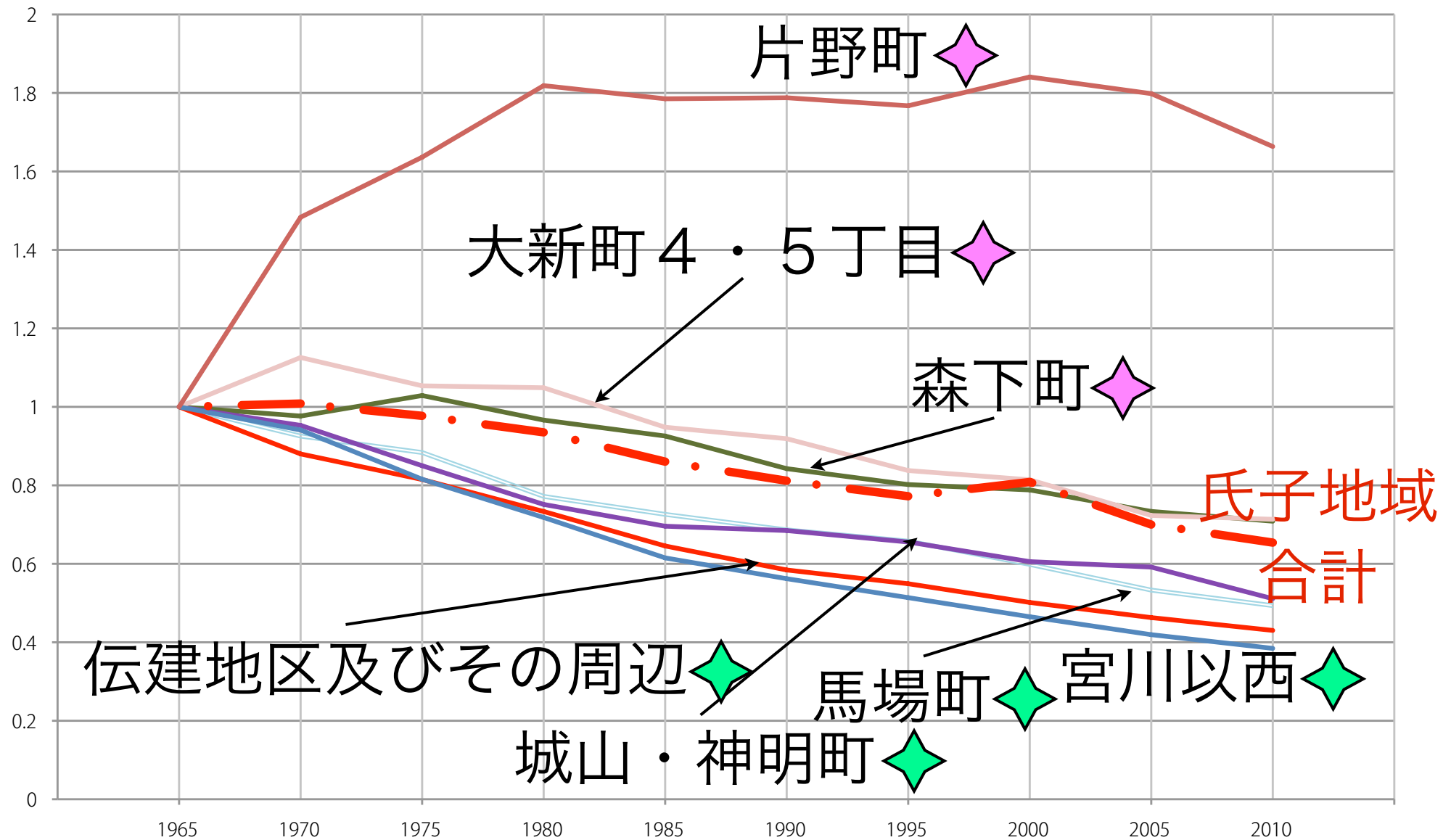
日枝神社氏子

凡例



1971年からの住み続けている世帯

人口の変化



5年おきの地区別人口の変化

生じている諸問題 1

屋台蔵とそれをめぐるトラブル



屋台蔵所有権をめぐるトラブル

屋台組名義での登記不可

組の中心的人物複数人名義での
登記がなされた。

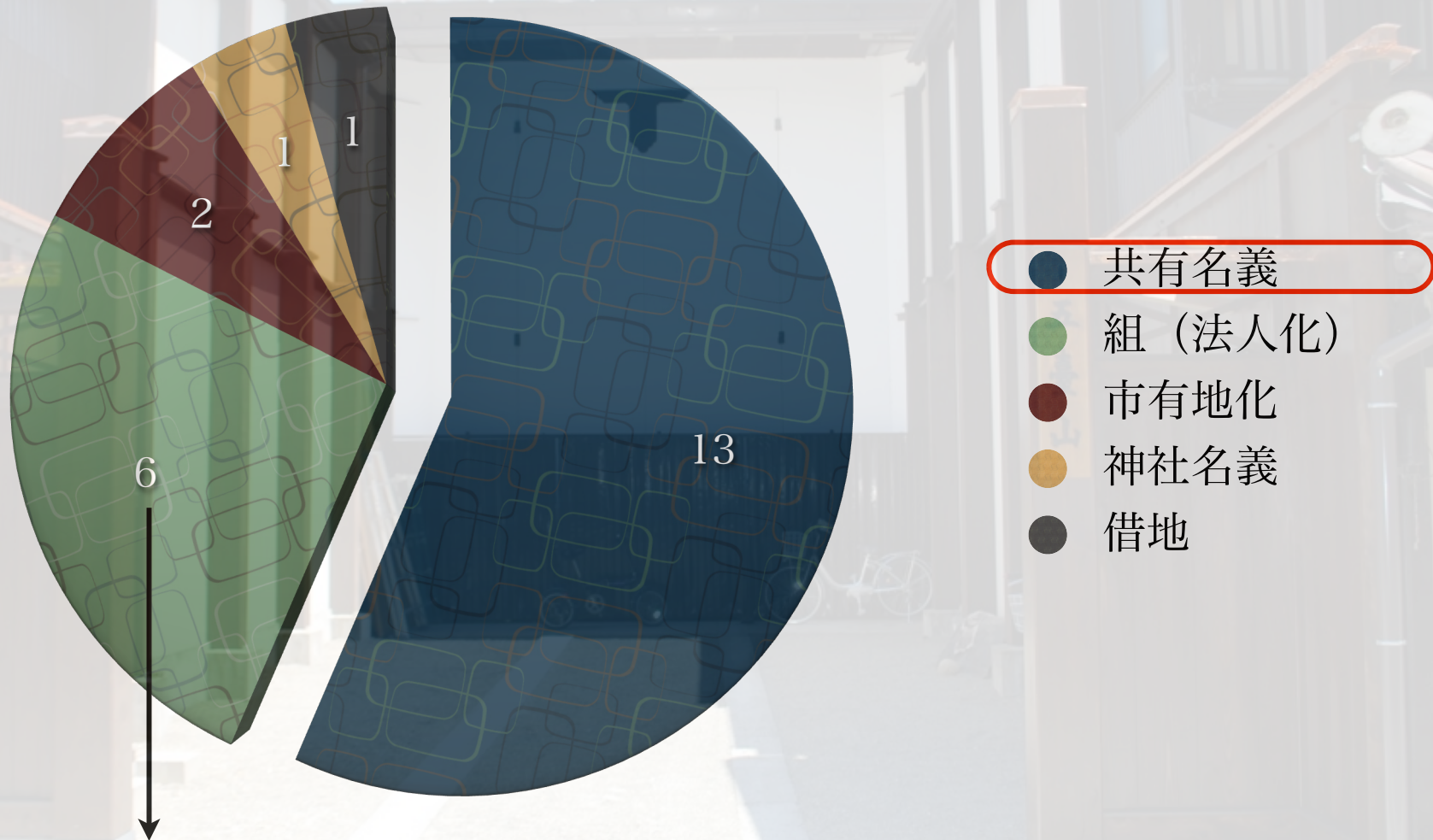
代が変わり、
組の在り方が変容する
なかで時々トラブル

1991地方自治法改正により
認可地縁団体での登記が認められる

法人登記を推進する高山屋台保存会



屋台蔵所有状況



屋台保存会として進めていきたい方向性

1991年地方自治法改正：認可地縁団体

生じている諸問題 2

商いの変化

伝統産業の状況とまちの変化

酒（日本酒）

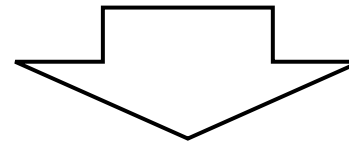
造り酒屋
＝有力な旦那衆

飛騨高山の造り酒屋

明治時代(1982年)＝29軒（佐治忠平 1944 『飛騨酒文献抄』）

2008年 8軒

2011年 7軒（うち2軒は 2008年以降に経営者が外部企業へと変化）



利益重視へ

酒屋の変化と町並みの変化



酒屋の変化と町並みの変化



酒屋の変化と町並みの変化

2009



[改装]

2011



まとめ

2つの変化

居住者／人口の変化

中心的伝統産業の変化



伝統的地域社会の在り方を急激に変えつつある

本事例が示すこと

総合的な文化財保護政策の必要性

人口減少と社会変化のなかで、物質的ではない”まちのシステム”をどう維持・継承してしていくのかという観点

歴史まちづくり法／歴史文化基本構想が地域社会をリードする政策となることが不可欠

＊補助金施策としての側面を超えて

社会経済の変化のなかでの文化財保護

町並みや祭礼の保護にとって、容認できる変化とそうでない変化の明確化

変化に対する地域社会の”抵抗”をどう汲みとれるかという課題

：法制度・政策として

例) 町並保存会の機能回復の方法